

審議会等会議録

審議会等の名称	第 3 回 山口市森林・林業ビジョン改定検討協議会
開催日時	令和 5 年 12 月 19 日（火曜日）9：30～10：30
開催場所	山口総合支所 会議室棟 2 階 会議室 A
公開・部分公開の区分	公開
出席者	竹松葉子委員、小嶋寿史委員、戸田岸巖委員、大林真信委員、松永茂樹委員、松原近志委員、板垣幸男委員、水津寛委員、岸本由香里委員
欠席者	福本太一委員
事務局	山口市農林水産部農林整備課
議題	1 開会 2 挨拶 3 議事：「山口市森林・林業ビジョン」最終案内容について
内容	<p>1 開会 2 挨拶 3 議事</p> <p>・「山口市森林・林業ビジョン」最終案内容について</p> <p>【事務局】 （資料 1：「山口市森林・林業ビジョン最終案」説明を行う） （資料 2：「第 2 回協議会提案内容への対応状況」説明を行う）</p> <p>【会長】 事務局より最終案「山口市森林・林業ビジョン」について説明がありました。委員の皆様から最終案について忌憚のないご意見をいただきたいと思います。発言の際は、挙手のうねマイクを使って発言をお願いします。</p> <p>前回の協議会で皆さんに素案を確認いただいて、指摘の内容に沿ってかなり直していただいているのではないかと思います。今回の協議会で最終案ということになりますので、よろしく願いいたします。</p> <p>【H委員】 11 ページの林業従事者数について、令和 2 年度時点で 349 人となっています。それに対して、30 ページの今後 10 年間の具体的な目標には、林業作業従事者数（森林組合）とあって、54 人となっています。約 300 人の差分がありますが、目標値としては森林組合の人数を挙げているのですか。</p> <p>【事務局】 農林業センサスの林業従事者数と森林組合の林業従事者数で、どういう違いがあるかというご質問かと思えます。</p>

11 ページの 349 人に関しましては、農林水産省が行っている 5 年に 1 回行われる「農林業センサス」の結果を集計した数値です。「農林業センサス」では全体の林業従事者数を集計していますが、5 年に一度のデータしかありません。山口市の現状としては、こちらの全体の林業従事者数を掲載しています。

30 ページの林業作業従事者数に関しては、森林組合のみの人数を集計したもので、この数値は山口県が毎年作成している「山口県森林・林業統計要覧」で整理されている数値です。全体の林業従事者数の 1 年毎の変動は把握できないので、目標値としては、山口県の統計要覧の林業従事者数（森林組合）を採用しています。

森林組合は林業に関係する中では大きな事業体になりますので、目安として、森林組合の林業作業従事者を具体的な目標としています。

【H委員】

わかりました。では新規の林業就業者に関してはわからないということでしょうか。

【事務局】

新規の林業従業者については、大きい事業体に関しては聞けば把握できますが、他に小さい会社もありますので、それらを網羅的に把握する統計的なものがないため把握していません。

【H委員】

わかりました。

【会長】

11 ページの数字と 30 ページの数字に差があることに、今気づいた方もいると思います。それが統計の違いであるのなら、11 ページに「何々による従事者数の推移では」と入れておけば、農林水産省のデータでもこれだけ減っていることがわかりやすいのではと感じました。

【事務局】

記載する方向で検討したいと思います。

【C委員】

32 ページの市内産木材の利用拡大の今後 10 年間の具体的な目標で、木質チップ加工を目的とした買取量ということですが、この数字の根拠は何でしょうか。

【事務局】

根拠については、48 ページ第 6 章、今後の 10 年間の具体的な目標の中段あたりにある、市内事業者が木質チップ加工を目的とした買取量で 24,500 t が目標値です。49 ページ、山口市環境基本計画において設定されている令和 9 年度の目標値を、ビジョンの計画期間の令和 6 年度から 15 年度まで、同等の成長率で延長して算出した値を設定しています。

【C委員】

値としては、ほぼ 3 倍になっていますので、かなり高い目標なのかなと思います。反対に、チップの加工が増えるのであれば、同様に製材量や製材所が買った量も増えているということが数字に出るのではないかと思います。

【H委員】

質問です。16 ページ、前ビジョンの目標達成状況の中の、主体間の連携を促進する里山活用のところに森林情報 HP 閲覧件数とあり、実績値が 39,749 とあります。これはどこのホームページのアクセス数でしょうか。

【事務局】

ホームページのアクセス数については、市の森林セラピーのホームページをもとに件数を実績として掲載しています。

【H委員】

分かりました。これに対して、37 ページの森林保全に関する意識啓発という取り組みの中で、主な取り組み内容のところに、森林保全の重要性に関する情報提供とあります。「広報やホームページ等を通じて森林の持つ多面的機能の重要性に関する情報提供を行い、森林保全や地球温暖化防止に関する意識啓発を図ります」とあります。

森林セラピーのホームページを見ても、森林保全や地球温暖化防止に関する意識啓発というところにはあまり直接的には触れられていません。市のホームページでいろいろ探しましたが、ここに書かれている内容を伝えるホームページは存在していないように思うのですが、ここに書いているということは今から作るのでしょうか。

【事務局】

森林保全に関するホームページでの啓発ですが、農林整備課自体に林業関係のことが掲載されています。環境の方で環境基本計画等もホームページに掲載している中で、これに関してはさらに啓発が必要だと考えていますので、農林整備課のホームページも含めて、これから充実していきたいと考えています。

【H委員】

わかりました。

【会長】

前回の協議会までの意見を反映し、非常に良く並び替えられていて、すごく分かりやすくなっていると思ったのですが、5ページのビジョンの構成の図は検討した方がいいかもしれません。

上から、現状把握、課題抽出、今後10年間の取組があり、一番下に将来像が記載されていますが、実際のビジョンのページ構成の順番と一致していません。流れとしては、課題抽出して、どんな将来像があるか、それに対してどんな方針にするかという流れの方が、ページどおりでよいのではという感じがしました。

【事務局】

改めて検討します。

【D委員】

航空レーザがこれから主流になってくる中で、27ページのコラムは大変参考になります。ここに記載されている図ですが、オルソ画像があって微地形表現図0があって、林相識別図が掲載されています。この林相識別図は、別の場所ではないかと思うので、できれば同じところでそろえた方がわかりやすいと思います。

【事務局】

ご指摘いただきありがとうございます。林相識別図はかなり拡大してみないとわかりづらい部分もありますので、拡大したために一見すると別の場所のように見えています。違和感のない図がないか、もう一度、検討させていただければと思います。

【H委員】

44ページに、施策推進に向けた連携体制と各主体の役割ということで、上から2行目、林業事業者、木材産業、住宅施工業者、ボランティアと書いていますが、表記は統一した方がいいと思います。他は森林ボランティアになっています。

【H委員】

40ページの具体的な目標について、小・中学校における森林学習活動実施済回数のところ、参考値として平成24年から令和3年度の累計133回とあって、目標は140回です。これは累計ですね。累計ということは1年で14回。小・中学校が市内に何校あるかと考えると、1年14回で目標達成というのは少ないのではと思ってしまったのですが、どうでしょうか。

【事務局】

平成 24 年度から令和 3 年度までの実施回数に、今回、学習活動を上向きに見込んだ数字として 140 回と設定しました。

市内に小・中学校は 50 校程度あったと思います。そのうち、1 年で 14 回となると、14 校で実施すれば目標を達成したことになるのかもしれませんが、今回、目標値を設定するうえでは多方面で協議して 140 回を目標としています。施策を進める上では、さらに増えるように取り組んでまいります。

【H委員】

48 ページ、具体的な目標の項目について、過去の実施状況をいうときは「～実施済回数」でいいかもしれませんが、この先の目標をいうときは実施済回数よりも「実施回数」の方が適切ではないかと思います。

【会長】

24、25 ページ、施策の展開で、25 ページの右側に本市の課題として 1 から 7 まで書いていますが、それぞれの施策に対して課題が個々に当てはまっているわけではないと思います。本市が山口市を指すのはわかっていることですので、「主な」という言葉が適切かと思います。

【事務局】

修正する方向で検討させていただきたいと思います。

【H委員】

40 ページで、自然公園等の利用促進で長門峡県立自然公園があります。山口市には貴重な滑マツがある滑山国有林というところがあります。端っこですが、国有林がある市はないと思うので、「滑山国有林」という言葉や「銘木滑マツ」などは入れた方がよいかと思います。

【事務局】

内容を精査しながら対応させていただきたいと思います。

【会長】

大きな流れについてもいろいろ考えられていますが、いかがでしょうか。

【島谷オブザーバー】

31 ページ、(4) 木材の安定供給のところで、今後 10 年間の具体的な目標を掲げています。

森林施業面積と間伐面積と併記されています。間伐面積や森林施業面積は内数

だと思いますが、この分け方と表記がわかりづらいと思います。整備していくことはわかりますが、あえて分けたところで説明の記載があればいいのかなと思います。

森林施業面積と間伐面積の目標値は、参考値と比べて 1.2 か 1.3 倍くらい、2～3割増しで設定されています。これは、担い手のことなど、いろいろ考えると理想的な数字なのかなと思います。一番下に素材生産量の目標値が示されており、こちらも若干増の目標値で設定されていて、これも致し方ないのかなと思います。しかし、木材生産量に対してチップの目標値が伸び率として多すぎる設定になっているのではないかなと思いますので、ここはもう一度検討してみるのはいかがでしょうか。

【事務局】

整合性も含めて再度検討し、記載内容に関してもわかりやすい形で検討したいと思います。

【H委員】

18 ページ、森林・林業をめぐる山口市の状況分析及び課題の森林活用の課題 6 について、書き方が気になります。「市民が望む森林活用について」と記載がありますが、「市民に開かれた森林活用について」の方が、その下の文章に合ってくると思います。

【事務局】

全体的な内容とバランスを考えて検討します。

【C委員】

文面の中に※印がありますが、※印の語句を対象に用語解説を付けるという形になるのですか。

【事務局】

そうです。

【会長】

ページごとに用語の解説をつけるのか、それとも最後にまとめて用語解説のページをつけるのですか。

【事務局】

全てにつけると見づらくなるので、最初に文言が出てきたときにだけ※印をつけて、最後に用語解説という形で考えています。

【会長】

第2回、第3回の協議会にわたって皆さんから意見をいただきありがとうございます。森林・林業ビジョンということで、市の方向性を示すものとして、皆さんに意見をいただいて良いものがあったのではないかと思います。これで市民の方に、より森林や林業に興味を持っていただければと思います。

また、ビジョンを作成するうえでは、様々な施策に対して具体的な意見を皆さんから出していただき、ビジョンに記載しなかったものの中にも大きな問題がたくさん浮き彫りになったと思います。施策を実施していくうえで、重要な意見になるのではないかと思いますので、ぜひ活用していただきたいと思います。

以上をもちまして議事を終了させていただきたいと思います。ありがとうございます。

以降の進行は事務局にお返しします。

【事務局】

会長、委員の皆様、どうもありがとうございました。

最後に、今後の予定について事務局からご案内いたします。協議会の開催は今回が最後となります。本日、皆様にいただいたご意見をもとに、会長と調整のうえ、最終案として市長に提言させていただきます。

その後、市内部の手続きを経てパブリックコメントを実施し、市民の方々からいただくご意見を踏まえ、山口市森林・林業ビジョンの完成とさせていただきます。完成した森林・林業ビジョンは、3月末までに山口市ホームページにて公表する予定です。委員の皆様には、完成版の山口市森林・林業ビジョンをお送りさせていただきます予定です。

【事務局】

委員の皆様、大変お疲れさまでした。検討協議会の閉会にあたり一言お礼のごあいさつをさせていただきます。

会長様をはじめ委員の皆様方には、7月に開催しました第1回の協議会以降、今日を含め3回の協議会にご出席を賜り誠にありがとうございました。

山口市森林・林業ビジョン、このたび様々なご意見をいただいて大変良い形に整ったと思っています。委員の皆様のご協力をいただき、内容についても市民の方にわかりやすく、また林業関係者、行政職員にとっても非常にわかりやすい内容になったのではないかと考えています。

今後につきましては、先ほど説明がありましたように、パブリックコメント等を経まして、最終的に今年度の最後、3月末までに完成させてまいりたいと思っています。

本市が抱える森林・林業の様々な課題解決を図るために、今後、これからの計画期間を発展の10年と位置づけまして、森林・林業ビジョンをまとめることがで

	<p>きました。引き続き森林または林業産業が発展産業になるように祈念いたしまして、皆様にお礼を申し上げて、閉会のごあいさつとさせていただきます。</p> <p>誠にありがとうございました。</p> <p>【事務局】</p> <p>以上をもちまして、第3回山口市森林・林業ビジョン改定検討協議会を終了いたします。お忙しいところ、ご協議いただき誠にありがとうございました。</p>
<p>会議資料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 次第 ・ 資料1：山口市森林・林業ビジョン最終案 ・ 資料2：第2回協議会提案内容への対応状況
<p>問い合わせ先</p>	<p>農林水産部 農林整備課 林業振興担当</p> <p>TEL 083-934-2820</p>